

Hatohol 16.01 ARMテンプレート 簡易マニュアル

Copyright © 2000-2016 MIRACLE LINUX CORPORATION All rights reserved

MIRACLE

1はじめに

本テキストは監視統合ツール「Haothol」をMicrosoft Azureへデプロイする手順とMicrosoft Azureのリソース監視機能の情報をHatohol上に通知するための手順を示す。

2 ARMテンプレートのデプロイ

ARM(Azure Resource Manager)テンプレートとは、Microsoft Azureのリソース情報をJSON 形式のテキストとして記録し、Azure上へのデプロイを容易にするものである。本手順では MIRACLE LINUXが提供するARMテンプレートの展開手順を示す。

2.1 Azureへのログイン

MIRACLE LINUXのイベントページ(<u>https://www.miraclelinux.com/lp/hatohol-on-azure</u>)よりデ プロイ用URLを取得し、そのURLをWEBブラウザを使用して表示する。Azureのログイン画 面が表示されるので、有効なサブスクリプションを持つAzureアカウントでログインする。



MIRACLE

2.2 デプロイ情報の入力

ログインするとARMテンプレートのデプロイ画面が表示されるので必要項目を入力する。 入力項目は以下である。

パラメータ

NEWSTORAGEACCOUNTNAME	デプロイ先のストレージアカウント名
LOCATION	デプロイ先のリージョン(プルダウン 選択)
ADMINUSERNAME	仮想マシンのユーザ名
ADMINPASSWORD	仮想マシンのパスワード
DNSNAMEFORPUBLICIP	DNS名

サブスクリプション

有効なサブスクリプション	サブスクリプション(プルダウン選択)

リソースグループ

リソースグループ名	任意のリソースグループ名(プルダウン選択) (新規を選択した場合は重複しないリソースグルー プ名)
-----------	---

リソースグループの場所

リソースグループの場所	パラメータで選択したリージョン(プルダウン 選択)
-------------	------------------------------

法律事項



Microsoft Azure 🗸 🕷	見 🔉 カスタム デプロイ 🍃 パラメーター		🔎 リソースの検索
三 十 新規	_ ロ × カスタム デプロイ カスタム デンプレートからのデプロイ	_ ロ × パラメーター テンプレートのパラメーターのカスタマイズ	
 ・ 新規 ・ 新規 ・ リソース グループ ・ すべてのリソース ・ 最近使った項目 ・ る口を示す。 ・ る口を示す。 ・ のして、 クランック) ・ いけいは Machines ・ SQL データベース ・ Cloud Services (クランツ ・ Security Center ・ サブスクリプション 	カスタム テンプレートからのデブロイ * テンプレート テンプレートの編集 * パラメーター パラメーターの編集 * サブスクリプション TA部 * リソース グループ * 新規 * ゴレいリソース グループ名		
参照 >		axs7sp1licazu ✓	

入力項目と確認事項を全て完了し、下部の[作成]をクリックするとデプロイが開始される。 ([ダッシュボードにピン留めする]にチェックを入れるとダッシュボードにデプロイ状況が 表示される)



MIRACLE

2.3 デプロイしたHatoholへのログイン

デプロイが成功すると、WEBブラウザ上から以下のURLでHatoholへアクセスが可能になる。

<u>http://<仮想マシンのパブリックIP>/hatohol</u>

アクセスに成功すると以下の画面が表示される。

Hatohol							▲ 未ログイン -
ダッシュボード							最終更新: None
@ グローバルステータス							
パラメーター			值				
>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>			ユーザー名				
監視サーバー	グループ	致命的な障害	4	軽度の障害	警告	情報	未分類
₩ ホストステータス			パスワード	000000			
監視サーバー		グループ		障害あり	J		合計
			ログイン	00000000			

以下のユーザ名/パスワードでログインする

ユーザ名 :admin パスワード:hatohol

₩MIRACLE

3 Azure アラート機能の統合

Azureでは特定のリソースに「アラートルール」を設定することで、しきい値又はイベント 発生による通知が可能である。本テンプレートのHatoholでは「アラートルール」の通知先 に"WEB Hook"を選択出来るものに対して設定を行うことで、Hatoholのイベント画面上への 通知が可能となる。

3.1 Hatohol WEB画面上の設定

HatoholのWEB画面ヘログインし、以下の設定を行う。

画面上部の「設定▼」をクリックし、プルダウンの中から「監視サーバ」を選択する

監視サーバー		グルーフ	P	降	書なし		障害	書あり	合	9t
₩ ホストステータス										
監視サーバー	グループ	致命的な	牌書	重度の	障害	軽度	の障害	警告	情報	未分類
≣ システムステータス	ι									
サーバー致 [障害あり]						0/0	深刻度設 インシデン	定 小ラベルの設定		
パラメーター						值	ロノ検索: ユーザー			
Ø グローバルステーク	גל						インシデン	小管理		
ダッシュボー	4-						監視サー. アクション グラフ	×	最終更新: 20	16/4/22 11:21:07
Hatohol	ダッシュボード 楊	要:トリガー	概要:アイテム	最新データ	トリガー	イベント	設定▼	ヘルプ・	💄 admin 🗸	S 監視中

画面左上の「監視サーバー追加」をクリックする

Hatohol								👤 admin 🗕
乾損サーバ								最終更新: 2016/4/22 11:21:44
m 176 7								
+ 監視サーバー追加	+ 複数の監視	サーバーを追加又	は更新	★ 監視サーバー削除	C監視サ	トーバートリナ	了一再読込	
					-			



「監視サーバータイプ」をクリックし、プルダウンから「Fluentd(HAPI2)」を選択する

Hatohol							
をねサーバ	<u>s_</u>	監視サーバ-	一追加				
III. 176 7		監視サーバー	-917 選択して 選択して	ください	T		
◆ 監視サーバー追加	■ ◆複数の監視	-	Zabbix	1200			
通信状態			Nagios JSON (I	HAPI)			追加「キャンセル」
Hint '通信状態'を含む	監視サーバー情報を	更新するには、ブラ	トウザー Zabbix (Nagios	Livestatus (HAI (HAPI2) NDOUtils (HAF	PI2) PI2)		
			Ceilome	eter (HAPI2)			

設定項目を入力し、[追加]をクリック(試用版ではニックネーム以外の設定は固定)

ニックネーム	任意のニックネーム
リトライ間隔(秒)	任意のリトライ間隔
パッシブモード	チェックを入れる
ブローカーURL	amqp://hatohol:hatohol@localhost/hatohol
静的キューアドレ ス	test

	監視サーバー追加	最終更新: 2016/5/17 19:11:03
監視サーハー	監視サーバータイプ Fluentd (HAPI2) ▼	
+ 監視サーバー追加 + 複数の監視	ニックネーム Azure	
通信状態	リトライ間隔(秒) 10	マップ
Hint 「通信状態'を含む監視サーバー情報を		
	プローカーURL amqp://hatohol:hatohol@localhost/hatohol	
	静的キューアドレス ^{test}	
	TLSクライアント証明書 のパス	
	TLSクライアントキーの パス	
	TLS CA証明書のパス	
	□ TLS: 確認を有効化	
	追加 キャンセル	

監視サーバー覧に作成した監視サーバが登録されていることを確認する。



H	atohol						👤 admin 🗸
監	視サーバ・	-					最終更新: 2016/5/17 19:19:27
+ 5	告視サーバー追加	➡複数の監視サーバーを追加又は更新	★ 監視サーバー削除	€ 監視サーバートリガー再読込			
	通信状態	タイプ	ホスト名	IPアドレス	ニックネーム	マップ	
	初期状態	Fluentd (HAPI2)	Azure		Azure		④ 編集
Hint	通信状態'を含む監	視サーバー情報を更新するには、ブラウザーの	リロード機能をご使用くださ	ευ.			

3.2 Hatohol サーバの設定

HatoholのAzureアラート受信機能はデプロイ直後は無効となっている為、CUIの操作により 起動する必要がある。Azureは仮想コンソールを持たない為、任意のSSHクライアントで Azure上の仮想マシンヘログインする

例 (*Linuxのターミナルの場合)

~\$ ssh <デプロイ時に設定したユーザ名>@<仮想マシンのIP> The authenticity of host '...' can't be established. ECDSA key fingerprint is ef:.... Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes miracle@rinatest01.japaneast.cloudapp.azure.com's password:<デプロイ時に設定したパスワード>

[test@MyHatoholVM ~]\$

仮想マシンへのログイン後、以下のコマンドをターミナル上で実行する。

[test@MyHatoholVM ~]\$ sudo systemctl start azure_trapper.service [test@MyHatoholVM ~]\$ sudo systemctl start hap_fluentd.service

*最初のコマンド実行時にSSHログイン時のパスワードを要求されるため入力する。

3.3 Azure アラートルールの設定

任意のリソースでアラートルールを作成する。(本テキストではApp Serviceを使用)

対象リソースの[設定]から[警告]を選択する



1 過去1	12 時間 (15 分 粒度) - J	ASP.NET W	eb アプリケー:						st - プレビュー		
谷 設定	Q 前 検索 メトリック フェクニー	分析	() 時間の範 田	ひ 最新の情 報に面到。	大 お気に入 い	面 削除					● アラートの 注加
〕 新規: お	8客様のアプリに関	する難題	にすぐにお	答えします	。詳しくは、	[分析] を	クリックしてく	9	可用性	>	名前
要点 ~					S	A	88. 🖉	~	警告	>	まだアラート ルールが作成さ
						タイ	ルを追加 🕀	0	連続エクスポート	>	
•	→ Live Stream Click to configure 構成されていません			プロア	プロアクティブ検出		٥	パフォーマンス テスト	>		
日間				RINATEST (過去 24 時間)			クォータと価格	>			
マゴリケーミ		×	200		Q.14	101	山を追加(日)	*	API アクセス	>	
Overview	v timeline					2.1	C HANG	リソー	-ス管理		
RINATEST					_			.	ユーザー	>	
	サーバーの応答問	時間データ 明しま	を収集する方 す。	法について書	Ŕ				役割	>	
					S	ERVER RES	PONSE TL 0		タヴ	>	
	ブラウザーのペー	ジ読み込み	データを収集	する方法を	説				ロック	>	
		明しま	す。			AGEVIEW		ų	Export template	>	

[アラートルールの追加]をクリックし、任意のアラート設定を行った上で設定項目下部の" Webhook"の項目に以下を入力する。

http://<hatoholサーバのIP>:8000

アラート ルール rinatest チ アラートの 注tm		* _ ¤ ×	_ □ × アラート ルールの追加
名前	条件	直前の操作対象	より大きい
まだアラート ルールが作成されてい	いません。		1 パイト *期間● 直近 5 分 通近 5 分 ✓ 所有者、投稿者、閲覧者に電子メールを送信 ✓ 塗 追加する管理者の電子メール メール アドレスをセミコロンで区切って追加 Webhook ● Inttp://rinatest01.japaneast.cloudapp.azure.cc ✓ Webhook の構成の詳細

アラートルールで設定した条件が満たされると、Hatoholへその内容が通知される。

 $Copyright @ 2000-2016 \ MIRACLE \ LINUX \ CORPORATION \ All \ rights \ reserved$



Hatohol								L admin → C 監視中
イベント								最終更新: 2016/5/17 20:33:09 本 設定
サマリー	<	絞り込み	結果 (1)					◇ 絞り込みオプション
全て(31日間)	¥	●2016/04/: ■ 概要を短	16 20:33:00 - 額	現在時刻,未	対処, 全て(31日間)		分 更新
すべてのイベント		対処	ステータス	深刻度 期	月間 🖸	監視サーバー	ホスト名	概要
未対処の重要イベント	•	□ 未対処	⊘不明	未分類 2	016/05/17 20:31:4	8 azure	serviceplan80e38b54-9a50	[Azure_test] <description= test=""> <status= activated=""></status=></description=>

本書について

本ドキュメントは、監視統合ツール「Haothol」をMicrosoft Azureへデプロイする手順とMicrosoft Azureのリソース監視機能 の情報をHatohol上に通知するための手順を記したものであり、本ドキュメントに関する内容について、ミラクル・リナックス株 式会社が動作を保証するものではありません。

記載された会社名および製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。